

教育プログラムを構成する科目等

大学名：	九州工業大学
教育プログラム名：	Kyutech 留学生キャリア形成支援プログラム

① 日本語教育

【日本語能力群】

授業科目名	学習内容、到達目標（日本語能力水準）等	正規／ 非正規	担当教員名	教員の所属機関	総学習時間
日本語Ⅰ	<p>【学習内容】 基本的な文法・語彙を習得済みの学生を対象に、初級の文型を復習しながら、研究室で頻繁に使われる語彙や表現を用い、場面に応じた会話練習を行う。同時に、研究室内での習慣や話し方に理解を深める。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初級文型を基本にしつつ、より応用的・発展的な表現への理解を高める。 ・日本の文化・社会・生活様式について理解を深める。 ・日常的なコミュニケーションや研究活動において、自分の意見や意志を正しく相手に伝えることができる。 ・実際の場面に近い会話を聞き取り、円滑なコミュニケーションができる。 <p>【日本語能力の目安】 受講前：基本段階の言語使用者（A2）、JLPTN4 受講後：自立した言語使用者（B1）、JLPTN3 *戸畠キャンパスにおいては、より高レベルな学生を対象とした複数クラスを運営する</p>	正規	山路 奈保子 小田 佐智子 他	九州工業大学	4 5 時間
日本語Ⅱ	<p>【学習内容】 基本的な文法・語彙を習得済みの学生を対象に、研究室で頻繁に使われる語彙や表現を用い、場面に応じた会話練習を行う。同時に、研究室内での習慣や話し方に理解を深める。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な事象を説明するためのより応用的・発展的な表現への理解を高める。 ・日本の文化・社会・生活様式について理解を深める。 ・抽象度の高い話題において、自分の意見や意志を根拠とともに相手に伝えることができる。 ・自然な会話を聞き取り、円滑なコミュニケーションができる。 <p>【日本語能力の目安】 受講前：基本段階の言語使用者（A2-B1）、JLPTN3 受講後：自立した言語使用者（B1-B2）、JLPTN2 *戸畠キャンパスにおいては、より高レベルな学生を対象とした複数クラスを運営する</p>	正規	山路 奈保子 小田 佐智子 他	九州工業大学	4 5 時間
日本語Ⅲ	<p>【学習内容】 中上級の学習者が間違えやすい文法のポイントを確認するとともに、上級の学習者として必要な文法・語彙力を習得する。多様な文章を読むことにより、正確に読み取る力を養う。現代社会に対する問題意識を高め、自分の意見を発表する。話し言葉と書き言葉の使い分けを知り、レポートなどが自然に書けるよう訓練する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中上級レベルの表現（語彙・文法）を理解し、運用できる。 ・書き言葉のルールが理解でき、レポートなどが書ける。 ・生教材を含め、多様な文章を正確に読み取ることができる。 ・自分の意見をまとめて述べることができる。 <p>【日本語能力の目安】 受講前：自立した言語使用者（B1）、JLPT N2 受講後：自立した言語使用者（B2）、JLPT N1程度</p>	正規	渡辺 真由美	九州工業大学	4 5 時間
日本語Ⅳ	<p>【学習内容】 上級レベル学習者として必要な文法・語彙力を習得する。多様な文章を読むことにより、正確に読み取る力を養う。現代社会に対する問題意識を高め、自分の意見を発表する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上級レベルの表現（語彙・文法）を理解し、運用できる。 ・文のつながりが自然な読みやすい文章を書くことができる。 ・生教材を含め、多様な文章を正確に読み取ることができる。 ・自分の意見を正確に伝えたり、意見をまとめて人前で発表することができる。 <p>【日本語能力の目安】 受講前：自立した言語使用者（B1）、JLPT N2 受講後：自立した言語使用者（B2）、JLPT N1程度</p>	正規	渡辺 真由美	九州工業大学	4 5 時間

大学名：	九州工業大学
教育プログラム名：	Kyutech 留学生キャリア形成支援プログラム

【プログラム認定】日本語セミナー	<p>【学習内容】 大学が指定する日本語セミナーに参加し、日本語Ⅰ・Ⅱで学ぶ基礎文法・語彙を応用し、日常生活や大学内でのコミュニケーションを円滑にする力を強化することを目的とする。内容は、生活場面での会話、研究室でのやり取り、簡単な報告・連絡、メール文書作成など、学術・生活に必要な日本語運用力を養う。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 正課の日本語講義で習得した基礎を活用し、日常生活や大学内で円滑にコミュニケーションできる。 簡単な報告・連絡を日本語で行える。 研究室や授業で意見を述べられる。 日本語で簡潔なメールや文書を作成できる。 	非正規	未定 (プログラム運営委員会で認定管理)	九州工業大学 (必要に応じて外部専門機関に部分委託する場合あり)	セミナーによる
【資格認定】日本語能力試験	<p>【学習内容】 日本語能力試験（JLPT）に合格した場合、取得したレベルに応じてポイントを付与する。付与ポイントの詳細は運営委員会が定める基準に基づき決定し、履修要件への加算可否も運営委員会が審議・承認する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>N1 10ポイント、N2 5ポイント ※指定外の検定に合格した場合、委員会で取り扱いを審議する。</p>	非正規	未定 (プログラム運営委員会で認定管理)	九州工業大学	資格取得に対する認定

【ビジネス日本語能力群】

授業科目名	学習内容、到達目標（日本語能力水準）等	正規／ 非正規	担当教員名 未定の場合は未定と記載	教員の所属機関 未定の場合は決定時期の見込	総学習時間
ビジネス日本語	<p>【学習内容】 日本語を使ったエントリーシートの作成や面接での答え方、ビジネスマナーなどを学ぶ。また、面接・グループディスカッションの練習をする。</p> <p>【日本語能力の目安】 受講前：初級～中級 受講後：中級～上級</p>	非正規	上野 まり子	九州工業大学	4 5 時間
実務の日本語 1	<p>【学習内容】 日本語を使ったエントリーシートの作成や面接での答え方、ビジネスマナーなどを学ぶ。</p> <p>【日本語能力の目安】 受講前：初級～中級 受講後：中級～上級</p>	非正規	小田 佐智子	九州工業大学	4 5 時間
実務の日本語 2	<p>【学習内容】 日本語を使ったエントリーシートの作成や面接での答え方、ビジネスマナーなどを学ぶ。</p> <p>【日本語能力の目安】 受講前：初級～中級 受講後：中級～上級</p>	非正規	小田 佐智子	九州工業大学	4 5 時間
【プログラム認定】ビジネス日本語セミナー	<p>【学習内容】 大学が指定するビジネス日本語セミナーに参加し、外国人留学生が日本企業で求められるビジネス日本語能力と、社会人として必要なコミュニケーション力を習得することを目的とする。内容は、採用プロセス対応（履歴書・エントリーシート作成、面接対策）に加え、ビジネスメール、電話応対、敬語表現、報告・連絡・相談（ホウレンソウ）など、職場で円滑に業務を遂行するための言語スキルを体系的に学ぶ。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネス場面で適切な敬語や表現を使える。 日本語で履歴書・エントリーシートを作成できる。 面接で自己PRや志望動機を日本語で伝えられる。 ビジネスメールや電話応対を日本語で適切に行える。 報告・連絡・相談を日本語で円滑に実施できる。 <p>※実施予定のセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> 留学生のためのFAIS就職支援プログラム・就活日本語90分×30回（公益財団法人北九州産業学術振興機構） 	非正規	未定 (公財) 北九州産業学術振興機構所属講師 他	九州工業大学 (公財) 北九州産業学術振興機構 他	セミナーによる
【資格認定】ビジネス日本語	<p>【学習内容】 JTビジネス日本語能力テストに合格した場合、取得したレベルに応じてポイントを付与する。付与ポイントの詳細は運営委員会が定める基準に基づき決定し、履修要件への加算可否も運営委員会が審議・承認する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>J1+ 15ポイント、J1: 10ポイント、J2-J4: 5ポイント</p>	非正規	未定 (運営委員会で認定管理)	九州工業大学	資格取得に対する認定

※科目数に応じて、適宜追加してください。

大学名：	九州工業大学
教育プログラム名：	Kyutech 留学生キャリア形成支援プログラム

② キャリア教育

授業科目名	科目概要・目的、到達目標等	正規／ 非正規	担当教員名 未定の場合は未定と記載	教員の所属機関 未定の場合は決定時期の見込	総学習時間
日本事情Ⅰ	<p>【科目概要・目的】 発表や討論を通じ、日本及び留学生の出身地の地理・歴史・政治・経済などに関する知見を広め、考えを深める。また、自分の出身地と他地域の同異を分析し、その背景を考察する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 留学生が日本と関わる際に知っておくべき、日本の地理・歴史・政治・経済などに関する知識を習得する。 異なる文化や社会を客観的に分析する力を持つ。 積極的に自己を振り返り、背景の異なる相手に自己開示する力を持つ。 他人の考えを深く知る姿勢を持つ。 相手の理解を確かめながら話す。 	正規	高木 佳奈 石川 朋子 他	九州工業大学	4.5 時間
日本事情Ⅲ	<p>【科目概要・目的】 発表や討論を通じ、日本及び留学生の出身地の地理・歴史・政治・経済などに関する知見を広め、考えを深める。また、自分の出身地と他地域の同異を分析し、その背景を考察する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 異なる文化や社会を客観的に分析する力を持つ。 積極的に自己を振り返り、背景の異なる相手に自己開示する力を持つ。 他人の考えを深く知る姿勢を持つ。 相手の理解を確かめながら話す。 	正規	上野 まり子	九州工業大学	4.5 時間
日本事情A	<p>【科目概要・目的】 発表や討論を通じ、日本及び留学生の出身地の地理・歴史・政治・経済などに関する知見を広め、考えを深める。また、自分の出身地と他地域の同異を分析し、その背景を考察する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 留学生が日本と関わる際に知っておくべき、日本の地理・歴史・政治・経済などに関する知識を習得する。 異なる文化や社会を客観的に分析する力を持つ。 積極的に自己を振り返り、背景の異なる相手に自己開示する力を持つ。 他人の考えを深く知る姿勢を持つ。 相手の理解を確かめながら話す。 	正規	高木 佳奈 石川 朋子 他	九州工業大学	4.5 時間
日本事情B	<p>【科目概要・目的】 発表や討論を通じ、日本及び留学生の出身地の地理・歴史・政治・経済などに関する知見を広め、考えを深める。また、自分の出身地と他地域の同異を分析し、その背景を考察する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 留学生が日本と関わる際に知っておくべき、日本の地理・歴史・政治・経済などに関する知識を習得する。 異なる文化や社会を客観的に分析する力を持つ。 積極的に自己を振り返り、背景の異なる相手に自己開示する力を持つ。 他人の考えを深く知る姿勢を持つ。 相手の理解を確かめながら話す。 	正規	高木 佳奈 石川 朋子 他	九州工業大学	4.5 時間
【プログラム認定】就職セミナー	<p>【科目概要・目的】 大学が指定をするセミナーに参加し、外国人留学生が日本国内での就職活動を円滑に進めるため、日本の採用プロセス、企業文化、業界研究の方法を体系的に学ぶ。履歴書・エントリーシート作成、面接対策、ビジネスマナーに加え、企業研究や自己分析を通じて、キャリア形成に必要なスキルを習得する。また、日本語能力が就職活動に不可欠である現実を理解し、キャリア形成と日本語学習の相互関係を認識する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の採用プロセスと企業文化の特徴を説明できる。 業界研究・企業研究を行い、志望動機を論理的に構築できる。 履歴書・エントリーシートを日本語で適切に作成できる。 面接で自己PRや志望動機を日本語で伝えられる。 ビジネスマナーを理解し、適切に行動できる。 キャリア形成における日本語能力の重要性を理解し、学習計画に反映できる。 <p>※実施予定のセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> 留学生のためのFAIS就職支援プログラム・就活セミナー90分×15回（公益財団法人北九州産業学術振興機構） 筆記試験対策講座講座90分×6回（株式会社明光キャリアパートナーズ） 	非正規	未定 (公財) 北九州産業学術振興機構所属講師 (株)明光キャリアパートナーズ所属講師 他	九州工業大学 (公財) 北九州産業学術振興機構 (株)明光キャリアパートナーズ 他	活動時間に応じて、運営委員会でポイントを設定し、修了要件に加算する。

大学名：	九州工業大学
教育プログラム名：	Kyutech 留学生キャリア形成支援プログラム

【プログラム認定】企業・業界研究	<p>【科目概要・目的】 大学が指定する研究会に参加し、外国人留学生が日本企業の業務内容、業界構造、採用動向を理解し、キャリア形成に必要な情報収集力を養うことを目的とする。企業担当者による説明や質疑応答を通じて、企業文化や職場慣行を学び、就職活動に直結する知識を獲得する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界構造や企業の特徴を理解する。 ・自身の専門分野と企業の事業内容の関連性を分析できる。 ・企業説明会で得た情報を整理し、志望動機に反映できる。 ・日本企業の採用プロセスや職場文化を理解し、適切な対応ができる。 <p>※実施予定の研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業・業界研究会（九州工業大学） ・OBOG座談会（九州工業大学） 	非正規	未定 (運営委員会による認定・管理)	九州工業大学	活動時間に応じて、運営委員会でポイントを設定し、修了要件に加算する。
【プログラム認定】ワークショップ	<p>【科目概要・目的】 外国人留学生が日本企業で求められる実践的スキルを習得するため、大学指定のワークショップに参加し、グループワークや課題解決型演習を通じてコミュニケーション力・協働力・問題解決力を養う。テーマは「自己分析」「企業研究」「模擬面接」「ビジネスマナー」など、就職活動に必要な知識・技能を習得できる内容とする。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームで協働し、課題を解決するプロセスを経験できる。 ・日本語で意見交換・発表ができる。 ・自己分析や企業研究の結果を論理的にまとめ、発表できる。 ・日本企業の職場文化を理解し、適切な対応ができる。 <p>※実施予定のワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接対策ワークショップ180分×1回（九州工業大学・株式会社明光キャリアパートナーズ） ・自己分析ワークショップ90分×1回（九州工業大学） 	非正規	未定 (株)明光キャリアパートナーズ所属講師 他	九州工業大学 (株)明光キャリアパートナーズ 他	活動時間に応じて、運営委員会でポイントを設定し、修了要件に加算する。

※科目数に応じて、適宜追加してください。

大学名：	九州工業大学
教育プログラム名：	Kyutech 留学生キャリア形成支援プログラム

③ インターンシップ

授業科目名	科目概要・目的、到達目標、事前・事後指導等	正規／ 非正規	担当教員名 未定の場合は未定と記載	教員の所属機関 未定の場合は決定時期の見込	総学習時間
【プログラム認定】 課題解決型インターンシップ	<p>【科目概要・目的】 企業と連携した活動を通じて、日本企業の業務プロセスや職場慣行を理解し、課題の解決に取り組む。テーマは協力企業と協議のうえ、決定する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業における状況、制約等を考慮した課題解決の考え方を理解する。 ・実社会の課題に対して、達成目標を見据えた計画立案能力を修得する。 ・既得の知識、技術の実業務への適用を通じて、自身の改善課題を明らかにする。 ・社会で担うべき役割を認識する。 <p>【事前・事後指導】</p> <p>連携企業から指示された内容の知識とスキルを身につける活動を予め行うこと。インターンシップ終了後には、プログラム履修者同士で経験・成果を共有するために、プレゼンテーション・質疑応答等を行う。</p> <p>【ポイント付与基準】</p> <p>10days以上 20pt、5days～9days 10pt、1 day～4days 5pt</p>	非正規	未定 (運営委員会による 認定・管理)	九州工業大学	活動時間に 応じて、運 営委員会で ポイントを 設定し、修 了要件に加 算する。
【プログラム認定】 業務遂行型インターンシップ	<p>【科目概要・目的】 企業と連携した活動を通じて、日本企業の業務プロセスや職場慣行を理解し、課題の解決に取り組む。テーマは協力企業と協議のうえ、決定する。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の専門と実社会との関わりを理解する。 ・職業等を通じて社会に貢献するための自己の役割等を認識する。 ・実社会の複雑な課題に対して、工学的な解決に向けた計画立案能力を修得する。 ・実務に必要な、チーム活動における多様な人々とのコミュニケーション能力を修得する。 <p>【事前・事後指導】</p> <p>インターンシップ先の事業内容や研究内容をインターネット等で調査し、不明な用語等の意味を調べておくこと。実習に必要な技術内容を事前に調査し、文献等で予習すること。インターンシップ終了後には、プログラム履修者同士で経験・成果を共有するために、プレゼンテーション・質疑応答等を行う。</p> <p>【ポイント付与基準】</p> <p>10days以上 20pt、5days～9days 10pt、1 day～4days 5pt</p>	非正規	未定 (運営委員会による 認定・管理)	九州工業大学	活動時間に 応じて、運 営委員会で ポイントを 設定し、修 了要件に加 算する。
【プログラム認定】 企業との共同研究	<p>【科目概要・目的】 企業との共同研究を通じて、日本企業の業務プロセスや職場慣行を理解し、研究課題の解決に取り組む。共同研究のテーマは、実社会での応用を意識した内容とする。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的課題を論理的に分析し解決する実践能力を養う。 ・社会で担うべき役割を認識する。 <p>【事前・事後指導】</p> <p>共同研究先の事業内容や研究内容をインターネット等で調査し、不明な用語等の意味を調べておくこと。活動終了後には、プログラム履修者同士で経験・成果を共有するために、プレゼンテーション・質疑応答等を行う。</p> <p>【ポイント付与基準】</p> <p>10days以上 20pt、5days～9days 10pt、1 day～4days 5pt</p>	非正規	未定 (運営委員会による 認定・管理)	九州工業大学	活動時間に 応じて、運 営委員会で ポイントを 設定し、修 了要件に加 算する。

※科目数に応じて、適宜追加してください。